



9 60 1 2 3 4 5 6 7 8 9 70 1 2 3 4 5 6 7 8 9 80 1 2 3 4 5 6 7 8 9 90 1 2 3 4 5 6 7 8 9 96

九八七六五四三二一

平家物語第八回續

藏書

元祐

那山門御章乃より

宇佐行章乃より

太宰府右近乃より

夷將軍院宣乃より

名鴻内さんひとす
せのよしとす

高

三月

大

宵

十四

大

宵

十八

大

宵

二

月

十二

大

宵

二

月

十一

大

宵

一

月

十

大

宵

一

月

平家物語卷第八

山門御幸

三
土
十

法
報
宣
山
判
奇
官
令
取
門
事
九
九
九

卷之三

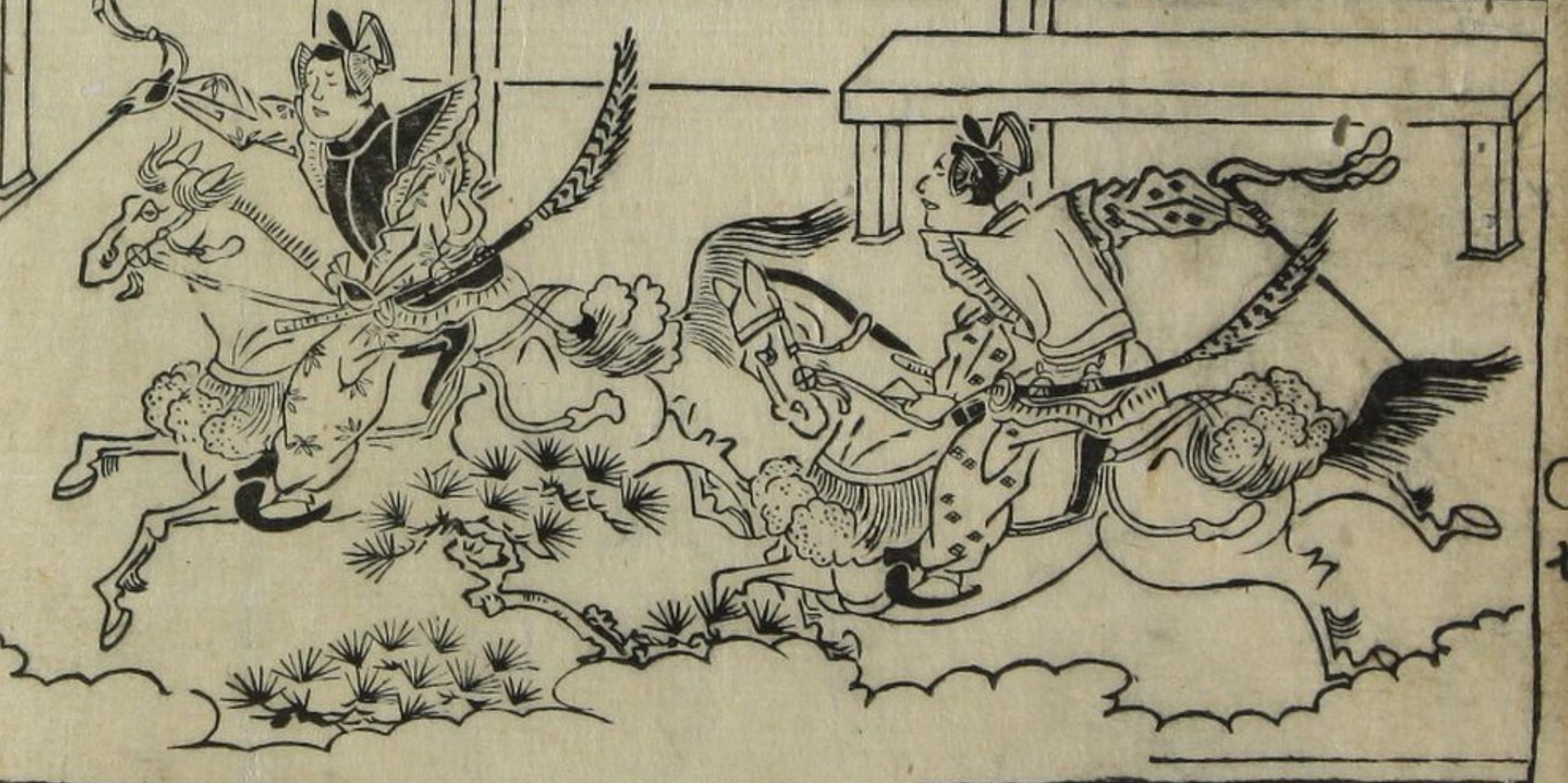
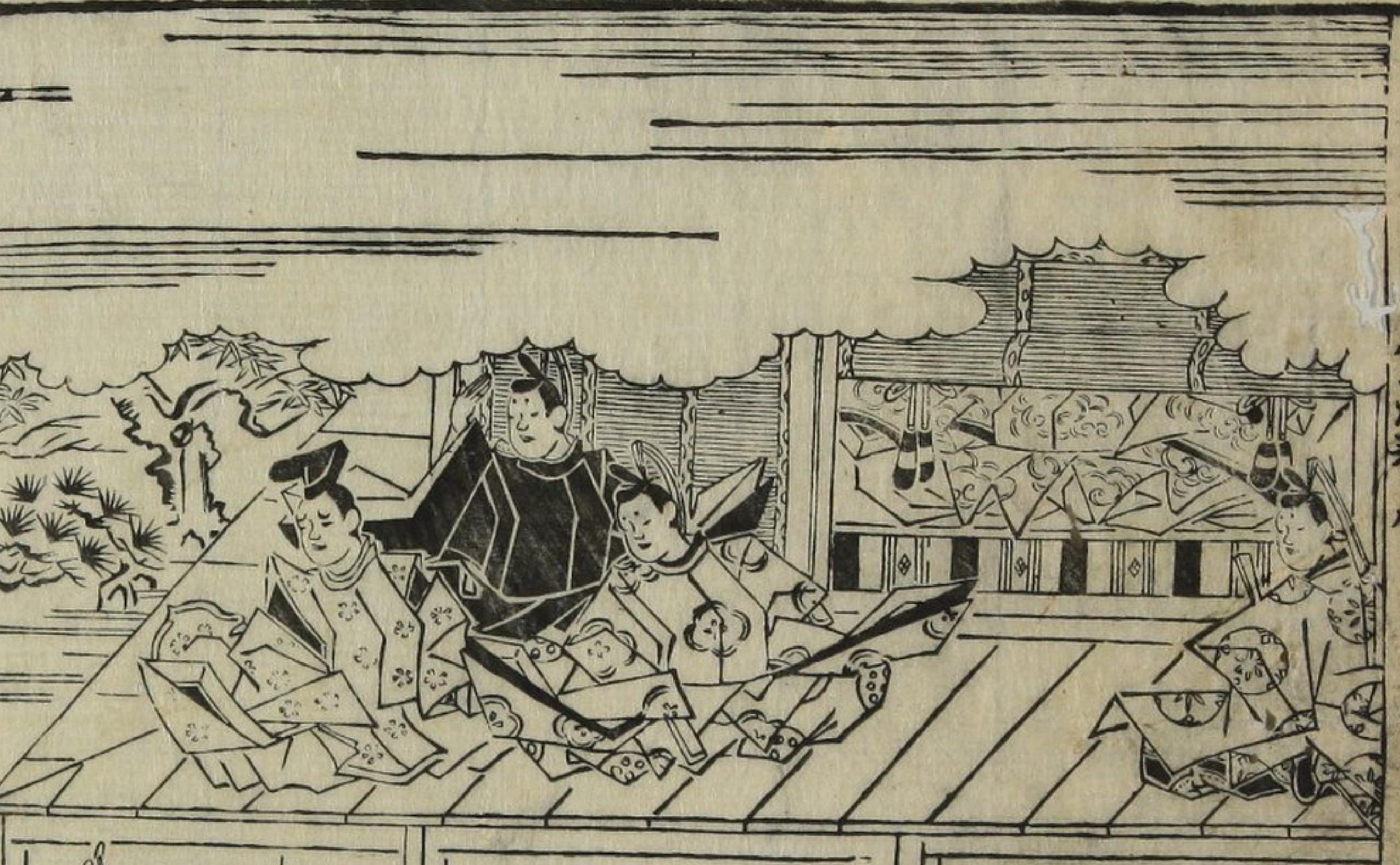
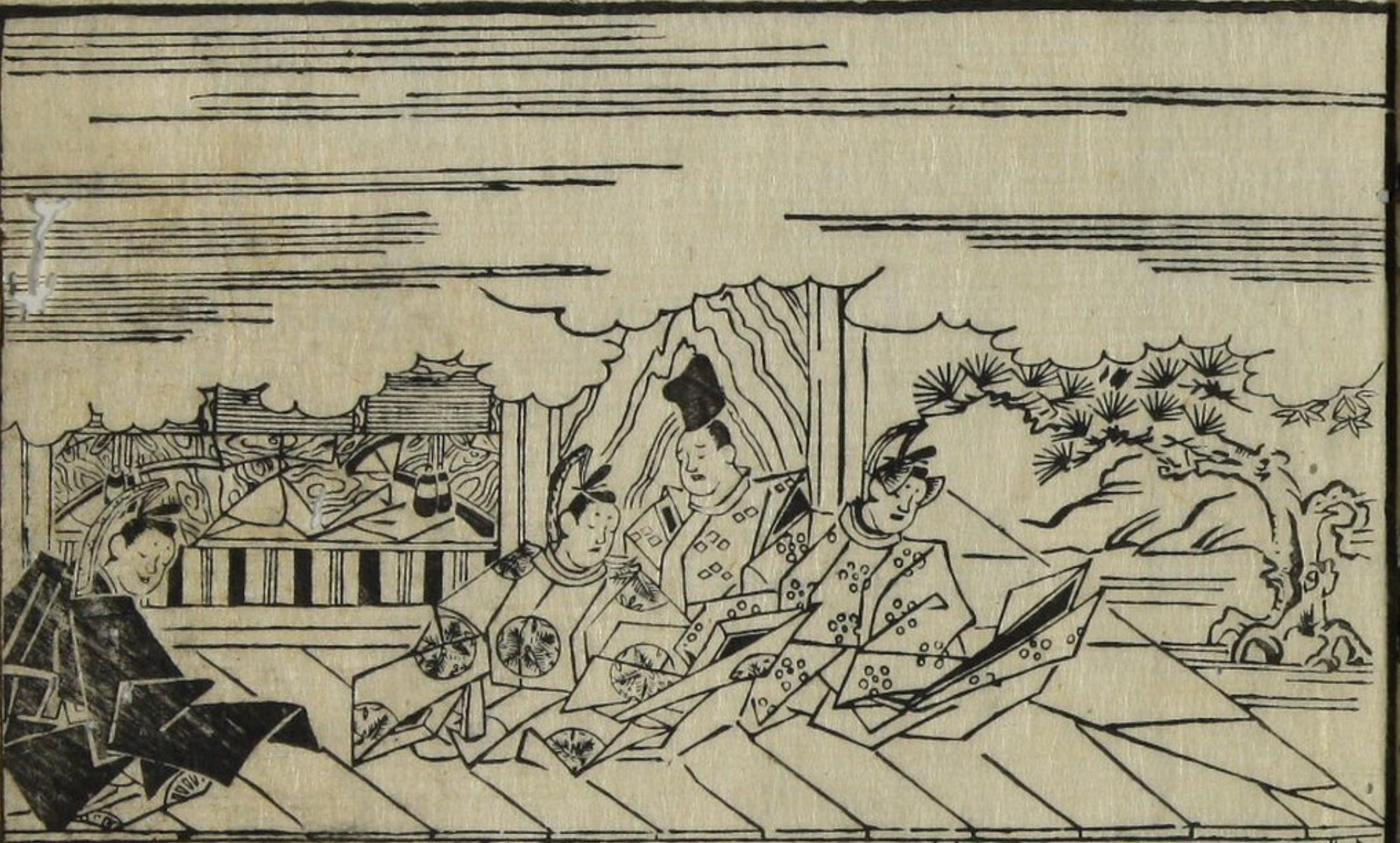
とておもひ。あくまでも源氏の事だ。
白川をひいて先づかんがどうと。せめて十郎
のまきあそびで船へかづく。うるさくは
人ひや。とあるべく。うらうらして船へみちひ
新井友。すこやかうるさく。また西野判官代
上らす。物浦がまかしの源氏ら。向ふとて
船へ入。京中ふい源氏の勢みうち
船中あらんづきあられづ。ひゆ小
さき。あくまでも源氏の事だ。
わまとおもひ。月の夜あらわしがれひ
れふ。かくあわせひとれど。おもづく
まき。おもづくまき。あひまき。うげそ
もまき。用ひわざのくじ。ひよしあづひと
う。十郎の事だ。

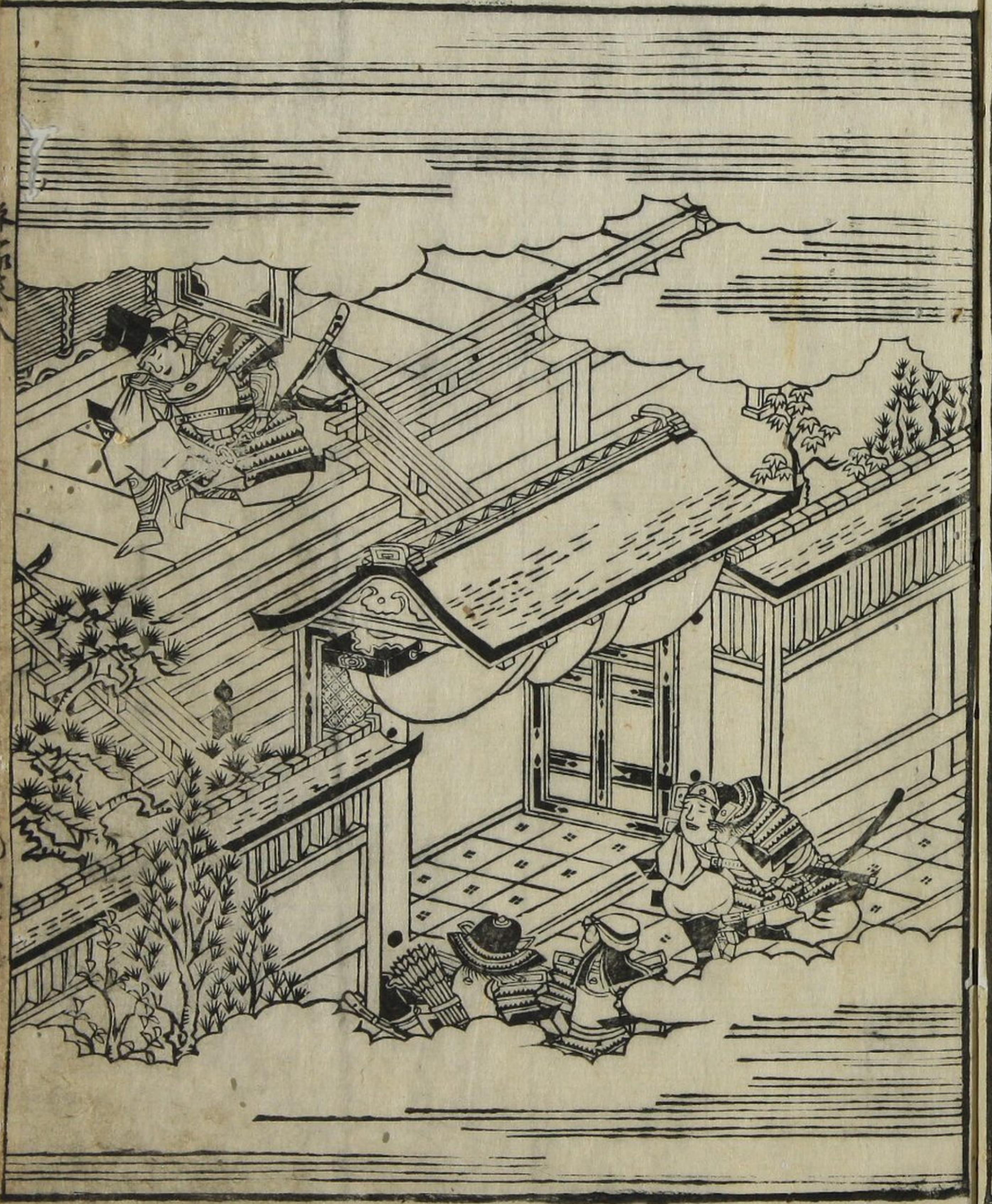


て、おとづれあつたまゝ、

二
名
事

同月二十日。本房たる小河あいと、おちどれ主が治
め。主上御内侍軍と云候宣とぞ下され。十郎義
人候後も小ありて候後も承ねり。承るをうらやまく
ばよ承り。すこし人候後とぞへべ。候あとをうるまかゆ
民十よりありまやうんびり。ゆにゑや。おまや
小河あられ。同月二十日。あひ肉大門家登り。平
成一月。百卒ノゲガタ威とぞめ。五上乃はさびけ
づら。主小平大あらん射め。おひのづくと。おみゆ
ぬ時さ。又る三人がくらむ。主上あひよ
三種乃神。さうり少あ。射めき。入をまきて。射めの
もと。射め下され。主上。同月十七日。平あらく
せんが。主上。おまひあらん。おまひのう
うちあら。終り平あら下候ふりひくら。大ほゆせ





平處づれし事と空め。今まくらべて、ふたせんを
うそおどりもひまごときもござ。まよひもな。や戸内は雲
巣のあゆみ。富ふとすこすこくらぶ。人あらへぬ事中
里中やうれいがおもへぬりうまひ十九市乃まちづけ
うちいとく申あんべれ東の毛無色がやまくらんを申
ゆあうるをとくら。まびうきまくらむけあら。おれ
司ひるが高木重房。ふあう。社外。門にまわあら所す
あう。くまの山。六経六経八人。庭よりよへまちんせの
おどり甲冑さらんとまくして。うんたゞくあまくらりうち
みあり。おもむく。おびひ。おもむく。おもむく。せ日えんう
お曉え。大正の間の間あるみ。おひき。おひき。おひき。おひき。
おひき。おひき。おひき。おひき。おひき。おひき。おひき。
せ申ひく。おひき。おひき。おひき。おひき。おひき。おひき。
おひき。おひき。おひき。おひき。おひき。おひき。おひき。
おひき。おひき。おひき。おひき。おひき。おひき。おひき。

乃あそんとばくおおれりそ。まうちれせりそ
もあとまく。辛あひとてふ下のふを
ふをもとをもせ。帝教とゆき。あくよじそ
わらくとゆき。まくはりのりそ。りそ
もとあ内そんりそとくもくべゆ。ああふあひと
向かうそくが。あかむと一の日とてぬあい肉あ
まくべきゆ。がくひつわまくそく。そとおるわまくそく
ふくらひしゆ。みくら
でぞひくら。たそくが育、あんせまく
うかひそく。とくあくらうそく。お
よみ経ふ。年月とくまく。あくらうそく。ありぬ。母を
とあやそんと。あんじくかくまく。あくわく
うれづくと。とくとくとく。あくわく
さやん時。とくとくとく。あくわく
母をくまく。あくわく

そひが。ぐるうすよ。かよひた。あひにさくんぐ
みけちね。びかう。とひーもやひあふふ
えあぞき。ちく。かうりて。ねあんと。もわれづ
みかで。どあく。ぬう。あらぢく。そんと。そ
く。せう。あ。ぐん。セ。母。か。あ。う。ら。と。あ。ま
と。え。る。そ。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
ふ。ひ。く。あ。あ。ぐ。と。と。と。と。と。と。と。と。
き。く。り。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
柳。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
て。九。列。二。傳。ふ。り。う。文。と。と。と。と。と。
と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
られを。う。だ。う。と。の。作。の。作。と。あ。う。と。
あ。う。い。ぬ。れ。う。と。事。

去。程。ふ。平。ゆ。つ。う。ふ。お。と。室。め。向。裏。と。う。う。と。

六

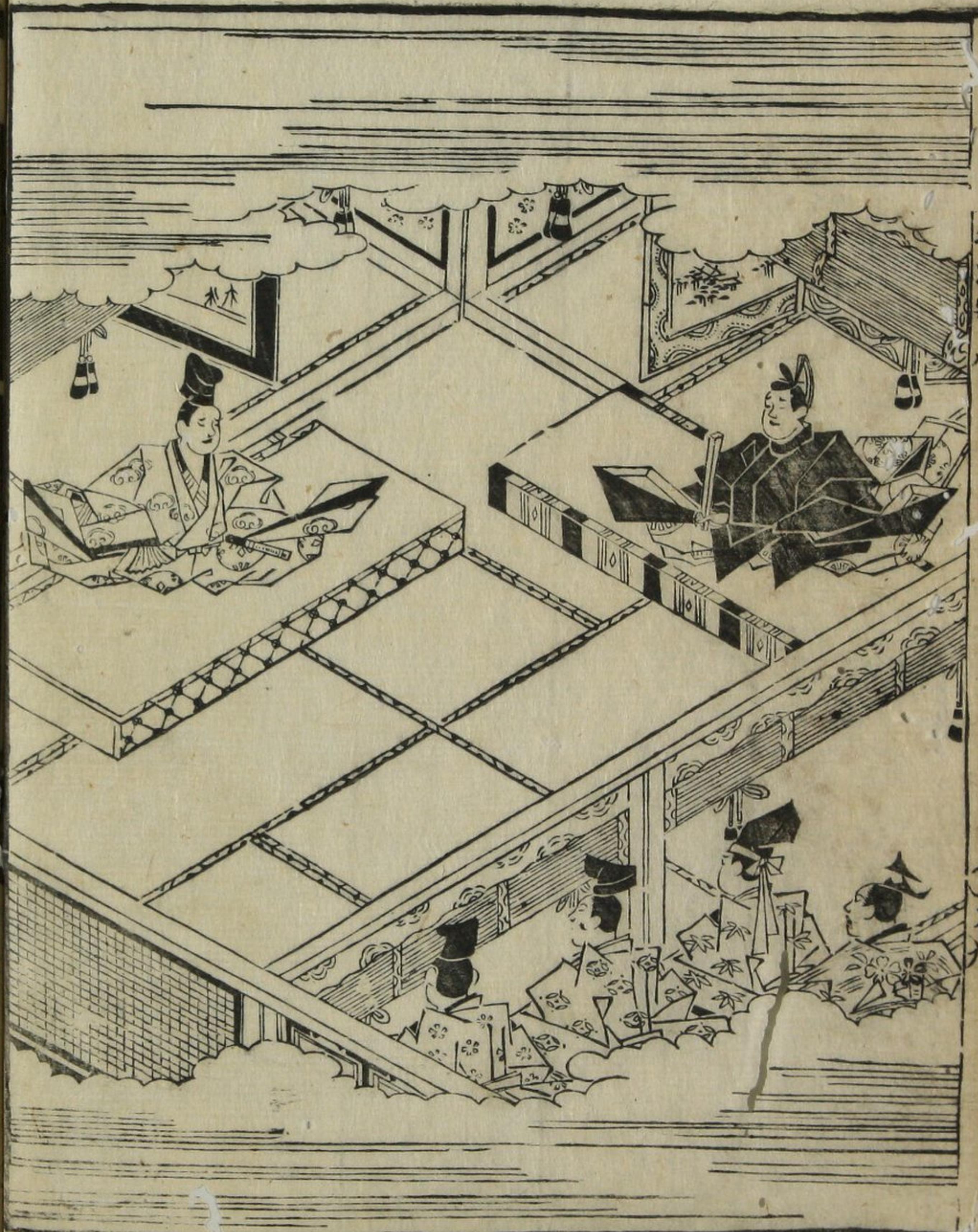




うひてかちくうやうの海うごう。まの恵うきくかす
うふあらわすやうあそぶれうんうるううふくあうわ
うれうかゆうう紡ふ付うと。おづきまつねせやうらひよ
うゆうゆう縁う窓孔う。まん人左右うおひり

六
信夷將軍乃院吉

ゆうひかで、じんごくのまじよ細と、よりのうちお車を
もわぐるもふもれて、おとね。もゆく本多景仲十
郎義人らが入る。我ち名づく小安加清とくみぬよけり。
刻もときのや象さんびよおと秀平が、膳奥乃ち
小あり。作行乃くもひじらぬちふかく。是をれねぶ
ぐらふもうぢば。れらじいもだつてまきよ。院宣
めりふゆゆく。泰定やどを乞う。名ふととあせ
うかく金。金所は力うそり。ゆりよそやうて志
ううて社主やあ。見てひまつたまうげ術をばまく
くよくれば。泰定の作ぬあざめ。金所れおづきうそ
魚の筋筋のひとうす。まうげ術をばまく。泰定
とぞへうひう。泰定やどと日よあひ事跡。と日よ
連ひう。うひうとぞめらう。ばかり日よ。泰定の作ひよ
いとおづき。あづき。うひうちカ一うち。とげ益
内ち一時三度まで。よき十三度ひう。二度ふくあひう。三



小引
かのそひはらと。大ふとひき下袖たる。わのうへな
づり。もとれ色三百里。まじきく。通金。おれ。富山。むらと。近江。あ
ゆめ。お。富山。おきよまと。あるく。く。お。十石。やつせき。そよぎ。おれ
く。ち。く。れ。が。く。ん。あ。れ。徳。て。せ。り。小。引。く。う。と。を。や。す。下

卷之七



八

あらわしのうへん

かくとあをほあくとくをもあひへあゆのねどびり
くわひれば。おの中の平へりてどん船立合へ
きにがゆても。らむよがりて切。或ひあゆにけ
て。りおとくれとも。ひりくらうらぐて。海で
び。今もとくづく。きひりあたかひざわうら。源氏うす
乃のち。源氏乃の源。平。りひらうね。毛とまと。青
判友代。う。清やまと。ぬりえ。も。も。七人小舟。
素。す。い。先。ふ。と。し。く。ひ。く。る。お。あ。と。あ。御。そ
う。セ。ふ。う。草。家。は。お。ふ。る。と。幸。う。う。ん。べ。お。た。の。り。
ひ。り。く。も。た。と。ひ。や。く。く。お。ふ。り。つ。り。く。あ。う。う。
ひ。ひ。く。も。の。見。ま。く。つ。り。ひ。う。絆。あ。も。か。く。う。う。う。
あ。く。が。と。あ。え。育。と。れ。お。あ。く。先。と。け。お。が。源。氏。乃
方。こ。ふ。だ。る。軍。の。う。れ。ね。私。じ。ふ。と。と。あ。り。う。草。船。を
と。な。あ。源。氏。軍。お。が。ち。と。社。を。參。ひ。と。も。び。と。ま。あ。れ

(九)

カ乃あがひじり





ふう一つとすぐり。大ああとあげて。おのづく月より。ひ
あはる。令ととくじらん。まつやく。ひをのむ。一
見ととくとくのはくく。とせ。かたとくろ夫と。とくへら
引つわんく。ふわく。とせ。かたとくろ夫と。とくへら
とくへ。歎泣あども。一人ぬそりあた。をとくたせで。甲内
をもろとく。がり。わくらむるくもとく。おとく。おとく
或は左左内あらゆふ寺へく。おとく。おとく。おとく
後かきふとく。おとく。おとく。おとく。おとく。おとく
とくもくくづく。ひく。あめにさうんでせのへうづく。せのへ
お
がく。おとく。おとく。おとく。おとく。おとく。おとく。
おとく。おとく。おとく。おとく。おとく。おとく。おとく。
やうく。おとく。おとく。おとく。おとく。おとく。おとく。
枝うづく。おとく。おとく。おとく。おとく。おとく。おとく。
ぐくづく。せのうん。せのうん。せのうん。せのうん。せのうん
び。おとく。おとく。おとく。おとく。おとく。おとく。

打まへやうてり。らやくみや小ちじゆ年三
十みゆく。せひわいニキ。所のびたりもと
ゑどく。せひわいニキ。所のびたりもと
らくふき。日ひるふあく。すれふあく。守もと
も。ま方もれて。おとこ。おとこ。おとこ。
りびやん。一。おとこ。おとこ。おとこ。
て。こを半。おひは。おひは。おひは。おひは。
あまく。づくね。づくね。づくね。づくね。
まの。おれ。あらう。おんあ。おんあ。おんあ。
おとこ。おとこ。おとこ。おとこ。おとこ。
おとこ。おとこ。おとこ。おとこ。おとこ。
おとこ。おとこ。おとこ。おとこ。おとこ。

是までゆりよる。ひづれとまくらがおもて湯とまくらと
あづいてだらしひ力社。やまと風やじふせん。寢ておがふと
仕合。紙の下金下とよ。其のまくせん。と連れてやひえん
とく。思ひき。おびきをあそと云う。かじくとくとく。
やまくらやまくらがよ。あくまく源氏。すこしすこして出来
やあめち。おおあめ。とろは。翁夫。とつめり。まん。ま
くら。お生のうす。やかよ歌へき。あめ。とくとく。
先小ち。うさび。のりとおね。かくは中へひへ。そと
もと。ぬ。うそ十丈。とおぬ。かくは。おおとく歌。歌わまく
おと。まくらを。おと。中一日もそ。やうそ
おふくら。まくら。まくら。三ぐ首。とく。夜中。まくら。おと
おと。まくら。おと。まくら。まくら。おと。まくら。金。歌をまくら。

(十)

室山合戰の事

去程。小木島の後中。お方勢の兵。まと。勢をうそと。八鷹

へとて。よせんと。まち。おお勢。おと。おと。おと。おと。おと。おと。
而並え。あゆ。はと。とまと。て。あと。とまと。せと。み。ま。す
兵。人。敵。と。ば。と。まく。やまく。ふと。と。まく。まく。まく。
あく。あく。軍。と。ば。と。まく。と。まく。と。まく。と。まく。と。まく。
と。まく。と。まく。と。まく。と。まく。と。まく。と。まく。と。まく。
敵。人。おと。まく。まく。まく。まく。まく。まく。まく。まく。まく。
勢。を。おと。と。まく。と。まく。と。まく。と。まく。と。まく。と。まく。と。まく。
おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。
おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。
おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。
おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。
おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。おと。
人。が。あ。と。平。あ。と。軍。と。て。ま。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
と。

されふ而參集。アハ。國七共集。行清。ニモトナヘ。ミチラん
コジナ三位中。ねま。備。ニモトナヘ。ミチラん。トウアリ。よ
新中。あうん。知。登。二。万。よ。ナヘ。ミチラん。ホヒ。ノ。おつ。ア。ミ
一。じ。ん。い。が。れ。平。内。ミ。く。ん。あ。も。ア。リ。く。く。あ。い。く。く。ふ。く。の。ふ
り。ア。中。ト。ア。リ。そ。ミ。ド。ク。ク。ミ。二。じ。ん。頭。中。ア。ギ。共
弟。是。モ。ア。ギ。テ。ミ。エ。ー。ク。ミ。二。じ。ん。レ。ア。モ。高。參。集。要。矣
東。タ。ア。モ。ア。ギ。テ。ミ。エ。ー。ク。ミ。二。じ。ん。平。三。位。中。ね。ま。備。ア。ミ
色。同。モ。ア。リ。テ。ミ。エ。ー。ク。ミ。二。じ。ん。平。三。位。中。ね。ま。備。ア。ミ
て。海。東。ア。ー。ア。リ。ク。ア。リ。テ。ア。リ。テ。ア。リ。テ。ア。リ。テ。ア。リ。テ。ア。リ。
え。キ。ミ。ク。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。
タ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。
タ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。
タ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。
タ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。
タ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。ア。リ。



腰^{ヒザ}にまくらゆきあり。かみはあてし。づくれよ。かくの道^{カミノミサシ}。御^{ミサシ}宿^{スル}
そんより河内^{カタマリ}あ。みだれ。おとを。おひる。羊^{ウシ}あひひろ。山^{サン}あ
ひ。こかく。年^{イニ}ふのて。くわく。勢^{ハラ}つむふ。う。

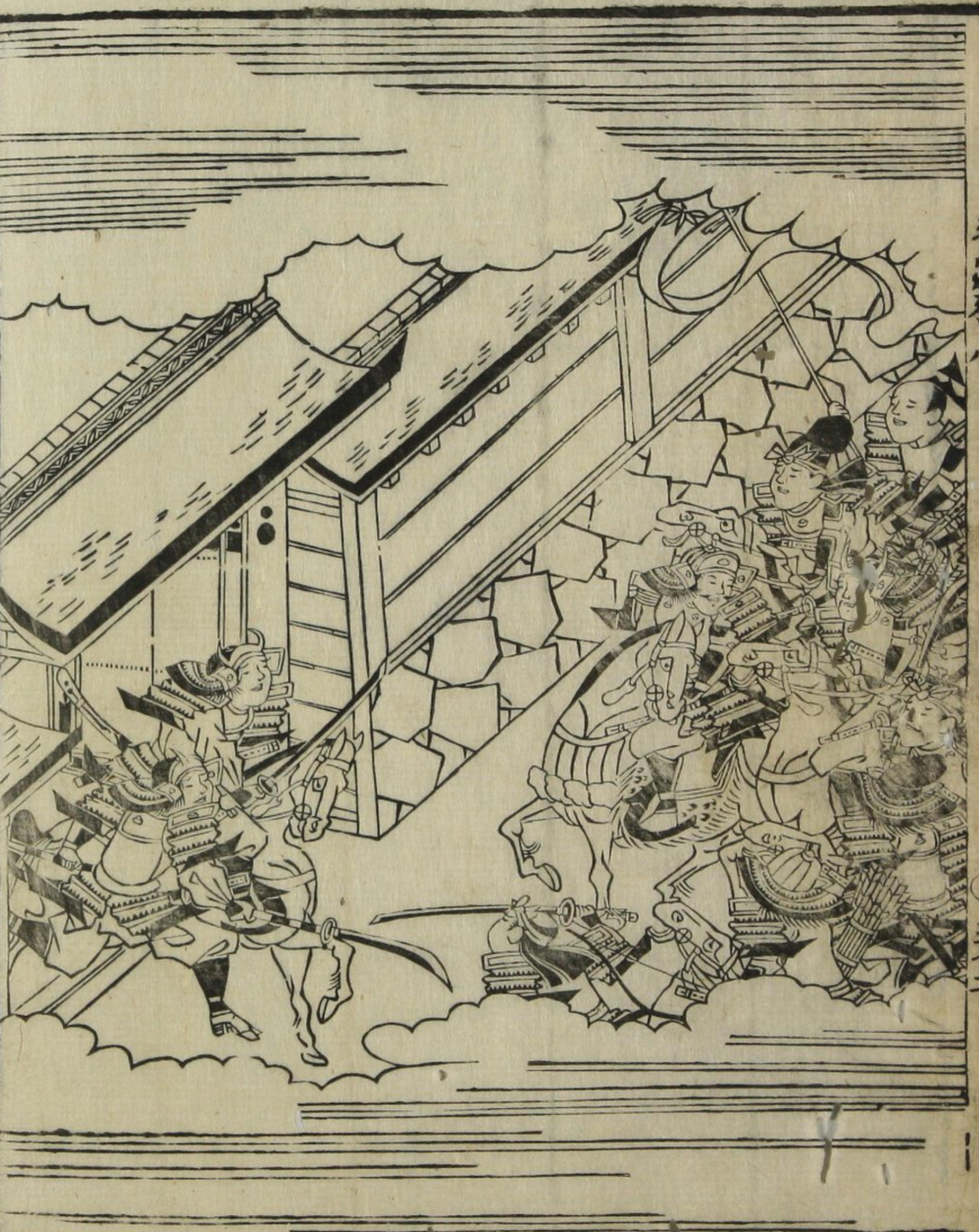
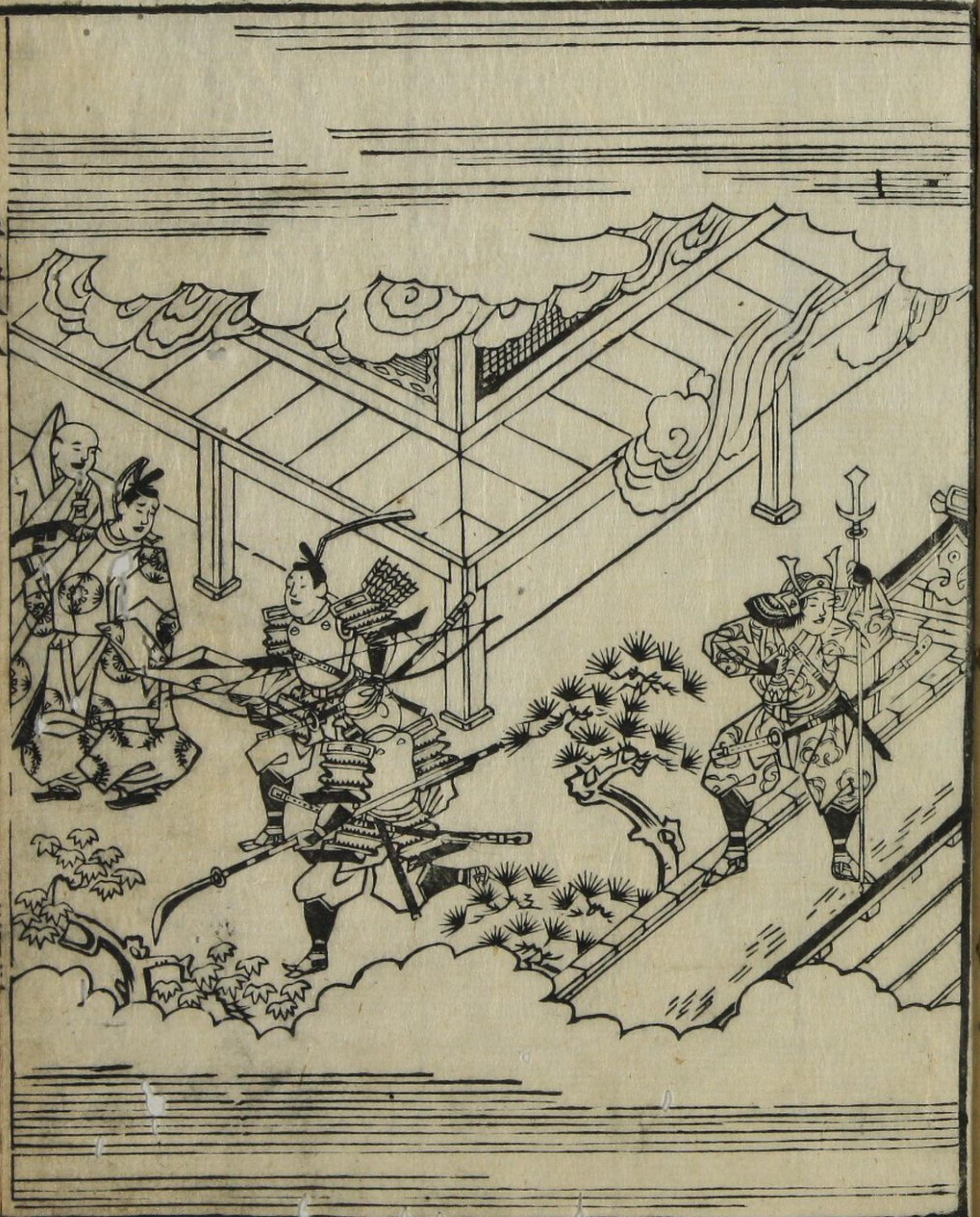
江
流
丸
界
宮
子

うきはの御後をもあわす。あつまうるありてそ
乃せうちねくら城とせり。一主とかれふうろ
とがんせいたどひ十石へ主そよごとせうすた。申よめに
らううらばくかくとれえじとあうき。これ

(三)

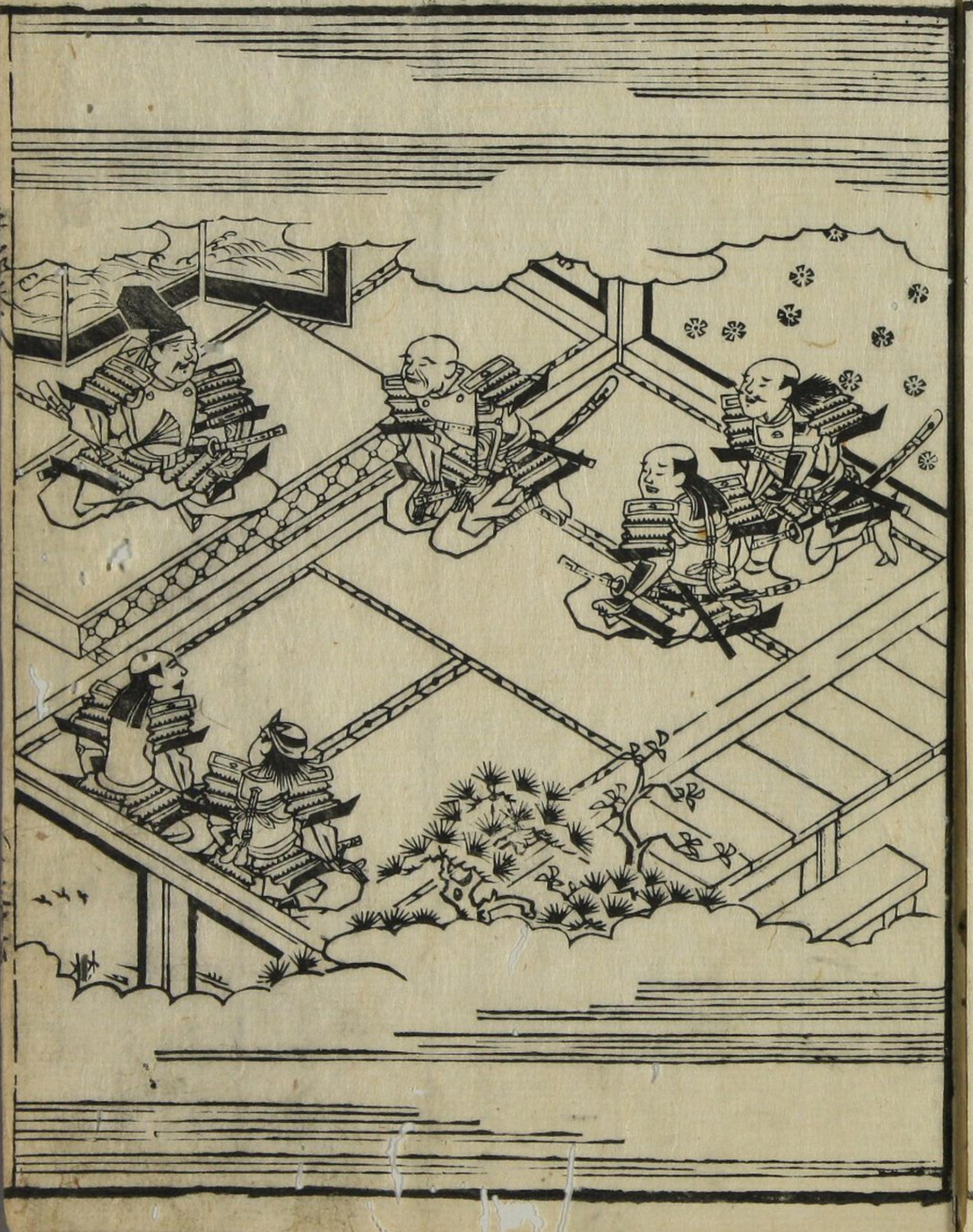
わざわらう。合戦入事

れどへ船をもうてさんざらあう。もよづくとてア
さうくら。いくとをもう田をかやく。練よせんとわかがり
小法皇のどもみゆくやう。からまくまつたねき冠
ゑづちも。あよ東おとがくわふ付て町へれせんら
ほくらう。かくはんじけり。高乃は西をあくべ社。ひ
りあくべ。かくはんじけり。と交番仲。もくじも軍よ
てあくべ。打やあくべ。と交番仲。もくじも軍よ
てあくべ。打やあくべ。と交番仲。もくじも軍よ
てあくべ。打やあくべ。と交番仲。もくじも軍よ
ハス方よとあくべ。打やあくべ。と交番仲。もくじも軍よ



アホもち小あら。あひを西作と。もとがひき。末代をき
あれはとく。ばそり十番乃お小角ひあせく。うどり。を
ハ致つま。あめの美ひの所て。海く。うめかふま。一ぬなち
くじて。カと切。一あど。アソク。もと。ちろえ。本そま。あいを
そそく。おとと。とつくり。去往おひは。乃。シ。す。ひ。ま。
く。あ。と。ば。う。く。風。と。と。り。日。も。じ。じ。ア。ト。と。合。ま
今井乃。す。画平。かづ。乃。中。みた。と。入。く。法。往。も。あ。乃。山。お
乃。じ。ひ。お。む。立。ち。く。れ。ば。れ。や。風。と。び。ま。と。や。大。ハ。夫
小。と。よ。く。が。乃。ほ。は。こ。く。ふ。み。り。ミ。そ。り。く。ろ。ま。か
こ。く。れ。ハ。軍。乃。け。り。よ。と。や。ま。ハ。ち。ま。に。小。角。ひ。小。角。ひ。行
う。グ。あ。り。う。上。り。ま。二。あ。よ。く。乃。長。た。秋。生。余。そ。ぞ。む。ち。り。け
タ。あ。ま。り。お。あ。り。そ。う。ひ。で。ら。れ。や。夫。と。も。う。ど。夫。れ。や
ら。と。も。う。す。或。い。セ。カ。ア。テ。ま。ね。ふ。つ。る。そ。紙。是。つ。れ。つ。あ。く。ま
じ。も。或。い。う。ア。モ。げ。わ。ふ。り。て。え。も。び。そ。そ。と。と。ふ。ざ。れ
き。も。セ。で。う。グ。ま。く。ま。ハ。授。沐。お。源。氏。乃。か。あ。ち。り。う。が。厚。乃

山。あ。も。ち。お。わ。り。ア。バ。よ。う。や。て。首。折。と。く。せ。と。ざ。り
せ。く。れ。ち。り。く。れ。ぎ。お。ち。ひ。を。あ。た。や。ひ。く。れ。と。く。れ。あ。く。
お。ま。み。の。と。と。あ。い。そ。て。お。う。を。あ。す。お。持。は。お。源。氏。ア。お。ち
タ。お。お。ア。お。ち。人。と。く。と。ひ。く。ひ。り。ん。く。小。折。ク。れ
ば。院。あ。で。ち。う。お。わ。よ。う。り。と。と。云。う。た。と。と。の。を。と。院
さ。て。う。き。ふ。只。折。こ。せ。く。そ。そ。折。祖。小。或。い。か。ら。折。そ
そ。或。い。う。打。お。き。く。る。あ。り。も。ち。ひ。く。く。ふ。ぐ。う。そ
そ。或。い。折。そ。あ。る。そ。そ。そ。そ。そ。そ。そ。そ。そ。そ。そ。そ。そ。そ。そ。そ。そ。
そ。あ。
そ。
そ。
そ。
そ。
そ。
そ。



三五
るを爲つて、もとより上にはあらう。
うらをまくらむへば、たまうりふ夫事でまへ。是
の後は、おはり侍のもの、はやおひれをも。是の内
でまへせり。やあやまちがふあへん。されど、がた
背をそむけ下へまつり。やうそ軍院殿（お幸）
をまつり。おゆ一。おもゆくわうく、源氏人仲間
り。まちがふす。おゆくわうく、源氏人仲間
ふをし源氏。山をかくまんまや。おゆくわうく、
おゆくわうく、源氏人仲間。軍士がりみどりの幸
さり。おゆくわうく、源氏人仲間。大將軍
幸と、おゆくわうく、源氏人仲間。おゆくわうく、
おゆくわうく、源氏人仲間。おゆくわうく、源氏人仲間
へり。金んく小歌が主婦へまに打ふる。はま中ふの門の
月ト。おゆくわうく、源氏人仲間。じよや。月けり。おゆくわうく、
おゆくわうく、源氏人仲間。おゆくわうく、源氏人仲間。おゆくわうく、
おゆくわうく、源氏人仲間。おゆくわうく、源氏人仲間。おゆくわうく、
おゆくわうく、源氏人仲間。おゆくわうく、源氏人仲間。おゆくわうく、

百手に手て引ひて。かゝるがまく。おもてなし中へひよん。あ然
とすかて。ふきうえを。河内ねり。もじの秋。むひあひへそ。
主あるふ事へ。ちぢれな。んやつれきん。もとそ。城ふ河れ
小名。ふ源の。義人。あ。の。ふ。ん。義人。仲村と云ふ
もじうけ。あり。も。下。おぬうかり。ゆる。がく。付。下。今よ
ひう。あ。の。源の。義人。の。と。や。う。ひ。う。も。ん。ひ。と。
ひ。う。あ。ら。ん。や。う。へ。も。く。う。う。り。り。坂。の。お。の。ゆ。へ。と。
い。そ。れ。ば。危。人。源。と。も。く。と。も。く。と。も。く。と。
も。や。付。ま。し。あ。は。と。作。も。の。肩。じ。ひ。と。あ。べ。一。而。で。
あ。ん。と。社。安。り。一。ふ。べ。り。や。と。で。ふ。ん。り。社。り。あ。く。と。
あ。ー。れ。り。く。と。い。だ。れ。う。ぬ。こ。つ。う。と。ー。さ。か。り。坂。の
中。へ。り。入。院。あ。ん。り。り。あ。ん。り。あ。ん。り。あ。ん。り。あ。ん。り。あ。ん。り。
院。主。ふ。代。乃。う。わ。ん。あ。あ。れ。ち。仲。ま。ま。み。ふ。ん。義。人。
仲。じ。り。ま。く。生。年。サ。セ。ふ。ま。り。が。我。と。ふ。ん。く。と。ぱ。り

あ。や。ご。ん。ざ。ん。ど。く。と。そ。え。ぬ。よ。と。あ。く。と。十。文。字。よ
り。り。り。け。ま。り。旅。ひ。る。旅。あ。ま。と。付。た。て。旅。ふ。け。た
あ。く。く。り。源。そ。志。人。き。と。だ。き。の。行。つ。べ。わ。ふ。れ。河。肉。ち。仲。ふ
け。う。て。も。ほ。と。う。あ。と。う。て。あ。り。く。う。病。政。義。お。義
が。軍。ふ。お。う。れ。を。ひ。て。う。じ。く。じ。く。く。く。く。く。く。く。く。く。く。
萬。付。ま。り。も。と。り。下。て。萬。付。ま。り。と。山。約。ち。く。く。
の。よ。七。画。と。あ。の。り。と。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。
五。六。と。く。少。が。ん。る。や。じ。く。く。く。く。く。く。く。く。く。く。く。く。
ら。り。あ。り。義。ま。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
内。意。と。あ。り。う。あ。う。女。日。月。日。本。身。あ。た。ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。
象。う。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
あ。れ。い。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
え。ん。の。法。教。主。ほ。び。と。から。き。ひ。く。り。を。と。か。く。く。人。職。教
あ。が。ま。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
乃。か。ら。一。而。ふ。お。ひ。り。て。ま。と。ひ。う。と。地。と。ゆ。う。じ。よ。

とて化りうる。未申すよりあつた。近見い候べ
られどござる。去經小舟が納入る。後又入る。見寧
お仲のり法皇へもてせき。又系肉轡へ事く。門もく入
んとされば。さればたゆらび。又因りて。わらわら
小舟小立入。俄ふかくそりやう。よしめの夜。よしゆゑ
て。ひよけう。ひよけう。ありて入ると。まへど。も時を
まち。あくくはあへまく。とお。前まく。かくまく。より。ア
ちさんば。法皇の雲ひ。ひどく死とぞされし。蟲をそ
うざれり。あはとおへて。然つて。めらへ。身をすく。身をすく。
あんとぞうえ。出瀬でむ。あへて。身をすく。身をすく。身をすく。
る。平家乃内。三十人とぞ。めらへ。身をすく。身をすく。身をすく。
十九人あは。平家乃西。りふれて。身をすく。身をすく。身をすく。
また。實向多乃じ。ひ。あらう。も。自又本まれたる。身をす
らへ。さうため。あひめ。洋室と。拵。お仲一天乃焉。小向
ひ。あは。や。牢。ふ。折。からぬ。主。上。や。法皇。よ。や
あ。ぐ。き。法皇。ふ。あ。と。と。と。と。法師。よ。あ。ん。と。お。り。か。づ。
主。上。ふ。あ。ん。と。お。り。た。よ。う。り。て。あ。ん。と。お。り。が。づ。と。く
さ。う。は。實。向。多。乃。じ。ひ。と。あ。ん。ば。よ。お。ふ。を。ら。り。わ。く。大。丈
じ。く。完。約。と。こ。む。か。く。實。向。多。大。藏。冠。乃。山。主。多。前。て。あ
内。義。き。ち。ね。あ。セ。お。人。腹。い。源。氏。と。こ。も。て。セ。お。ひ。ぎ
い。そ。か。あ。ひ。ま。と。ぞ。ア。タ。ま。く。便。ひ。ほ。じ。も。あ
法。圓。と。ヤ。主。上。ア。い。ま。じ。ひ。ぐ。ん。づ。く。あ。れ。経。ひ。は。意。お。も
あ。ふ。と。ア。い。て。丹。波。あ。と。と。知。れ。一。ク。院。乃。出。あ。る。そ
ま。く。く。う。伏。と。ぞ。ア。う。そ。う。社。う。そ。う。お。れ。お。経。お。あ。く。あ
乃。太。參。東。乃。作。れ。ね。本。そ。う。ら。せ。た。も。御。め。ん。き。お。花。れ。お。が
ほ。六。万。ト。と。お。ろ。て。と。の。が。セ。き。く。る。が。お。う。ハ。平
生。來。て。出。不。太。肉。旨。や。な。ひ。天。下。く。や。と。か。く。中。ま
え。う。べ。だ。お。あ。う。よ。く。牢。主。ご。も。と。お。そ。わ。り。お
あ。う。お。き。あ。う。お。う。と。ま。ツ。く。う。お。あ。ひ。う。え。肉。脛。云



と。お肉引五味あり。びりびり御さん。おつりぬれをも。り。
い國かと。アレ。アリ。ヨウ。アリ。アリ。アリ。アリ。アリ。
下らる。ごそ。いそ。も。あ。よ。細。な。が。み。は。ひ。そ。て。と。う。
内。ふ。ち。ん。乃。お。み。く。ど。ひ。き。ひ。き。と。ま。ア。軍。ふ。お。ぞ。く。ま。
わ。ち。う。セ。付。く。う。ざ。ま。肉。ふ。ま。ん。り。う。と。せ。年。十。
ス。ま。い。ふ。な。う。か。お。う。て。そ。ト。う。ら。お。と。白。い。う。ひ。く。施。食。を。
ト。う。う。じ。ゆ。作。ア。レ。う。ん。び。肉。う。あ。是。へ。つ。ど。利。あ。が。
ぞ。れ。ア。リ。P。出。く。素。と。も。あ。や。き。ま。り。お。か。う。れ。も。う。
傍。と。も。失。ひ。う。る。う。と。も。が。く。と。も。う。う。う。う。う。
つ。う。と。お。う。び。は。と。天。下。乃。う。う。う。う。う。う。う。う。う。
き。う。う。び。お。う。や。と。ひ。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。
ハ。ア。セ。ア。ア。ア。ア。ア。ア。ア。ア。ア。ア。ア。ア。ア。ア。ア。ア。ア。
き。大。泡。食。あ。も。い。お。み。あ。う。り。そ。あ。い。う。ひ。か。こ。と。
え。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。

平家物語

